



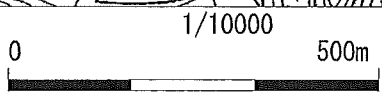
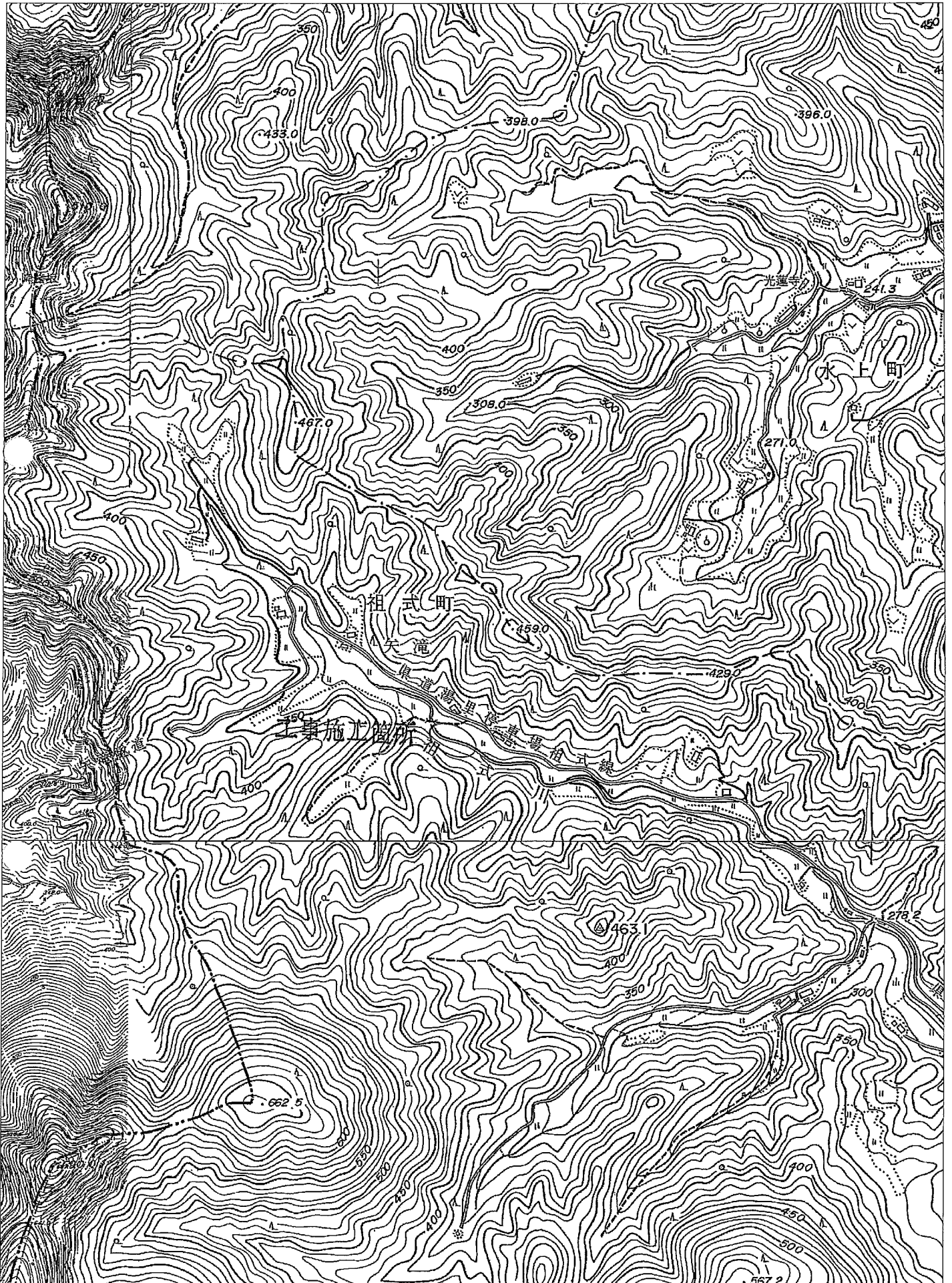


大田市公共工事仕様書

総括監督員	主任監督員	監督員	入札係
			

工 事 名	平成28年度 28災 第117/79号 水路災害復旧工事		
施 工 位 置	大田市祖式町地内		
建設工事の種類	土木一式		
契 約 条 件	入札保証金	免除	
	契約保証金	契約金額の10/100以上	
	前払金	有	
	部分払	有	
	最低制限価格	設ける	
監督員	総括監督員 下垣 英樹	主任監督員 川上 幹夫	監督員 平井 優也
記 事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本工事施工にあたっては、「島根県公共工事共通仕様書」並びに「島根県公共工事共通仕様書 特記事項」を準用すること。 2. 共通仕様書と特記仕様書に相違がある場合は特記仕様書を優先すること。 3. 工事成績評定の対象の有無 有 4. 建設リサイクル法の対象の有無 有 5. 請負代金が500万円以上の工事においては、受注者は契約時に中間前金払と部分払のどちらかを選択するものとし、契約締結後の変更は認めないものとする。 6. 工事標識並びに交通保安上の標識（現場管理施設を含む）を必ず設置すること。 7. 必要に応じて交通整理員を置くこと。 8. 本工事を施工するため、資材搬入その他の運搬物により、道路（舗装含む）及び隣接する地物等に損傷を与えた場合は受注者の責により復旧すること。 9. 本工事の施工にあたり、地下埋設物については関係機関と事前に協議すること。 10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する金額を加算した金額を落札価格とするので、入札書に記載する金額は見積もった契約希望金額（消費税及び地方消費税相当額を含んだ額）の108分の100に相当する金額とすること。この場合、8%に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。 11. この工事の受注者は、工事の施工のために締結しようとする1次下請契約において、加入義務のある社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）に加入していない者を下請契約の相手方としてはならない。 12. 受注者が上記11に違反していると認める場合、違約罰として制裁金の請求及び指名停止措置、並びに成績評定点の減点を行う。（ただし、発注者の指定した期間までに当該1次下請負人が社会保険等に加入し、発注者が加入を確認した場合はこの限りではない。） 13. 契約後は速やかに監督職員と協議を行うこと。 		

位置図



災害復旧工事の現場代理人の常駐に関する特記仕様書

(適用)

第1条 この特記仕様書は、大田市（以下「発注者」という。）が発注する平成28年災害に係る災害復旧工事及び県単林地崩壊防止事業（以下「災害復旧工事」という。）に適用する。

(現場代理人の兼務の申請)

第2条 請負者（以下「受注者」という。）は、複数の災害復旧工事（島根県が発注するものは含まない。以下同じ。）を受注している場合で、それぞれの災害復旧工事の請負金額がいずれも3,500万円未満であり、かつ、当該工事の現場が近隣に存在し（各現場間を概ね10分程度で移動が可能であること）、同一の現場代理人が管理する上で支障がないと認められるときは、様式1により現場代理人の兼務を発注者に申請することができる。

(現場代理人の兼務に係る承認)

第3条 発注者は、受注者の申請に基づき、当該申請に係る各災害復旧工事の現場間の移動時間及び距離、施工形態等を勘案して、現場代理人の兼務について承認の適否を決定する。

(承認通知)

第4条 発注者は現場代理人の兼務について承認する場合には、速やかに受注者に通知するものとする。

耕地災害復旧事業 特記仕様書

第1条 本工事の施工に当っては鳥根県土木部の「土木工事共通仕様書」（別冊含む）によるもののほか、この特記仕様書によるものとする。

第2条 土木工事共通仕様書に対する特記事項は下記のとおりとする。

工 種	種 別	説 明 事 項
注意事項	工期について	本工事については、春の耕作に影響が無いよう工期内完了を原則とし早期完了に努めること。
	現場確認	請負者は契約後、速やかに設計図書と現地を確認し相違の有無について確認し相違のある場合は、契約後2週間以内に監督員に変更の協議を行うこと。 協議時期が遅くなると変更対応が出来ないこととなるので注意のこと。
	漁協協議について	現場着手の前に江の川漁業協同組合との協議を行うこと。協議の結果に応じて、汚濁防止施設の変更・設置方法等について監督員と協議を行うこと。
一般事項	安全施設等	安全施設の計画については監督員と事前に協議を行い、工事看板、バリアード、夜間照明等により通行車両、歩行者等の安全管理について十分配慮すること。
	境界	工事施工に際して、境界については地元地権者に確認し十分注意し施工すること。
土 工	床掘	床掘り完了時には床掘検査を実施するので監督員へ連絡すること。
	盛土	また、盛土工の一層の仕上り厚は30cm以下とし丁張りを設置し各層毎に写真で記録すること。 近年、完成後少量の降雨や代掻き水により崩れるケースがあり、写真が無い場合は転圧不足が原因と判断し手直し工事を指示する場合がある。 ※段切、転圧の分かる写真を必ず添付すること。
	残土処理	本工事で発生する残土については、指定処分(条件(F))とし、事前に「建設発生土受入届」を監督員に提出し確認を受けること。なお、運搬距離等に変更が生じた場合の手続きは、監督員の指示による。当初設計は運搬距離を2.0km見込んでいる。

工事数量総括表

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
用排水路						
用排水路土工			式			
掘削工						
土砂掘削						
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	40		m ³			
掘削(排土) 土砂 上記以外(小規模) 標準	36		m ³			
盛土工						
流用土盛土						

工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10		m ³			
作業残土処理工						
作業残土処理						
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	70		m ³			
整地 残土受入れ地での処理	70		m ³			
石・ブロック積(張)工						
作業土工						
床掘り						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	70		m ³			

工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し					
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m ³			
コンクリートブロック工					
コンクリートブロック基礎					
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 打設地上高2m以下	3.5	m ³			
コンクリートブロック積					
コンクリートブロック練積み 滑面ブロック	60	m ²			
裏込材					
胴込・裏込材(碎石) 開知・平ブロック RC-40	34	m ³			

工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小口止コンクリート					
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 打設地上高さ2m以下	3	m ³			
型枠 一般型枠 小型構造物	24	m ²			
石積(張)工					
石積み					
石材採取 玉石 長径15cm以上	3	m ³			
石張(複合) 練石 玉石径25cm以上35cm以下 18-8-40BB 裏込材無し	12	m ²			
仮設工					
工事用道路工					

工事数量総括表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板						
敷鉄板設置・撤去	465		m ²			
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間52日	42		枚			
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間28日	21		枚			
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間17日	40		枚			
土留・仮締切工						
土のう積						
土のう拵え, 積立, 撤去工 小口並べ	2		m ³			
水替工						

工事数量総括表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ排水						
ポンプ排水 (小口径) 排水量 0m ³ 以上 6m ³ 未満 作業時排水	23		日			
排水ポンプ据付・撤去 (小口径) ポンプ口径 50mm	3		箇所			
直接工事費						
運搬費						
仮設材運搬費			1式			
仮設材運搬費 (積込み取卸し (往復)) 運搬距離 20.6km	1		式			
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計			1式			

数量計算書

117-79

A箇所

測点	距離	盛土			掘削			床掘			埋戻		
		断面	平均	立米	断面	平均	立米	断面	平均	立米	断面	平均	立米
NO.0	0.0	0.2			0.7			2.0			1.0		
NO.10	10.0	0.3	0.25	2.5	1.4	1.05	10.5	2.1	2.05	20.5	1.0	1.00	10.0
NO.17	7.0	0.7	0.50	3.5	1.0	1.20	8.4	2.1	2.10	14.7	1.0	1.00	7.0
NO.24	7.0	0.1	0.40	2.8	0.8	0.90	6.3	2.1	2.10	14.7	1.0	1.00	7.0
合計	24.0			8.8			25.2			49.9			24.0

測点	距離	コンクリートブロック 3分塞コンなし			裏込碎石		
		法長	平均	平米	断面	平均	立米
NO.0	0.0	1.57			0.848		
NO.10	10.0	1.88	1.73	17.30	1.076	0.96	9.60
NO.17	7.0	1.88	1.88	13.16	1.076	1.08	7.56
NO.24	6.7	1.88	1.88	12.60	1.076	1.08	7.24
合計	23.7			43.06			24.40

数量計算書

117-79

測点	距離	盛土			掘削			床掘			埋戻		
		断面	平均	立米	断面	平均	立米	断面	平均	立米	断面	平均	立米
NO. 47+0.5	0.0	0.0			1.1			2.4			1.1		
NO. 49+0.5	2.0	0.0	0.00	0.0	0.9	1.00	2.0	2.3	2.35	4.7	1.1	1.10	2.2
合計	2.0			0.0			2.0			4.7			2.2

測点	距離	コンクリートブロック 3分裏コンなし			裏込碎石		
		法長	平均	平米	断面	平均	立米
NO. 47+0.5	0.0	2.19			1.252		
NO. 49+0.5	1.4	2.09	2.14	3.00	1.194	1.22	1.71
合計	1.4			3.00			1.71

数量計算書

117-79

測点	距離	掘削(排土)			埋戻	立米
		断面	平均	立米		
NO.86	0.0	1.6	←NO.90+0.4			
NO.100	9.6	4.2	2.92	28.0		
NO.108	8.0	1.7	2.95	23.6		
合計	17.6			51.6		

$51.6 \times 0.7 = 36.1$

117-79

測点	距離	盛土			掘削			床掘			埋戻		
		断面	平均	立米	断面	平均	立米	断面	平均	立米	断面	平均	立米
NO.108	0.0	0.1			1.0			2.0			0.9		
NO.112	4.0	0.1	0.10	0.4	2.5	1.75	7.0	2.0	2.00	8.0	0.9	0.90	3.6
NO.116	4.0	0.1	0.10	0.4	2.0	2.25	9.0	2.0	2.00	8.0	0.9	0.90	3.6
合計	8.0			0.8			16.0			16.0			7.2

測点	距離	コンクリートブロック 3分裏コンなし			裏込碎石		
		法長	平均	平米	断面	平均	立米
NO.108	0.0	1.88			1.076		
NO.112	3.7	1.98	1.93	7.14	1.135	1.11	
NO.116	3.7	1.88	1.93	7.14	1.076	1.11	
合計	7.4			14.28		8.22	

下流側土砂埋塞 断面の3割以上範囲の検討

測点	水路断面	水路断面	平均水路断面	3割断面積		
				埋塞断面	埋塞率	1m当り埋塞断面増加量
NO.86	5.74			0.52	9.1%	
NO.100	5.25	5.495 m ²	5.495 × 0.3 = 1.649 m ²	4.15	79.0%	(4.15 - 0.52) / 14 = 0.259 m ²

NO.100からNO.86側で3割以上埋塞している範囲
 (4.15 m² - 1.649 m²) / 0.259 m² = 9.6m 100-9.6m = NO.90+0.4
 よって、NO.90+0.4より上流が3割以上埋塞しており、排土の対象範囲となる。

別紙

見積参考資料

工事名 平成28年度 28災 第117/79号 水路災害復旧工事
道川港名
施行位置 大田市祖式町地内

※記事

1、「見積参考資料」「見積参考図書」は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、これらの資料は、「設計図書」とはならない。よって、工事目的物を完成させる一切の手段については、請負者の責任により定めるものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所名 設計書区分 変更回数 道河川名 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系 設計書名	建設部 実施設計書 当初 0 実施単価 大田 0-29.02.01(0) 農村 平成28年度 28災 第117-79号水路災害復旧工事
諸経費工種 前払率 契約保証区分 市街地補正	45 水路工事 40 01 金銭の保証 04 地方(影響無)
	当 世 代 前 世 代

工事内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
用排水路						
用排水路土工			式			
掘削工						
土砂掘削						
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	40		m3			施工 第0-0001号表
掘削(排土) 土砂 上記以外(小規模) 標準	36		m3			施工 第0-0002号表
盛土工						
流用土盛土						

工事内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m ³			施工 第0-0003号表
作業残土処理工					
作業残土処理					
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	70	m ³			施工 第0-0004号表
整地 残土受入れ地での処理	70	m ³			施工 第0-0005号表
石・ブロック積(張)工					
作業土工					
床掘り					
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	70	m ³			施工 第0-0006号表

工事内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し					
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m ³			施工 第0-0007号表
コンクリートブロック工					
コンクリートブロック基礎					
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 打設地上高2m以下	3.5	m ³			施工 第0-0008号表
コンクリートブロック積					
コンクリートブロック練積み 滑面ブロック	60	m ²			施工 第0-0009号表
裏込材					
胴込・裏込材(碎石) 間知・平ブロック RC-40	34	m ³			施工 第0-0010号表

工事内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小口止コンクリート					
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 打設地上高さ2m以下	3	m ³			施工 第0-0011号表
型枠 一般型枠 小型構造物	24	m ²			施工 第0-0012号表
石積(張)工					
石積み					
石材採取 玉石 長径15cm以上	3	m ³			施工 第0-0013号表
石張(複合) 練石 玉石控25cm以上35cm以下 18-8-40BB 裏込材無し	12	m ²			施工 第0-0014号表
仮設工					
工専用道路工					

工事内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板					
敷鉄板設置・撤去	465	m ²			施工 第0-0015号表
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間52日	42	枚			施工 第0-0016号表
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間28日	21	枚			施工 第0-0017号表
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間17日	40	枚			施工 第0-0018号表
土留・仮締切工					
土のう積					
土のう捨て、積立、撤去工 小口並べ	2	m ³			施工 第0-0019号表
水替工					

工事内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ排水						
ポンプ排水 (小口径) 排水量 0m3以上6m3未満 作業時排水	23		日			施工 第0-0020号表
排水ポンプ据付・撤去 (小口径) ポンプ口径50mm	3		箇所			施工 第0-0021号表
直接工事費						
運搬費			1式			
仮設材運搬費			式			
仮設材運搬費 (積込み取卸し (往復)) 運搬距離 20.6km	1		式			施工 第0-0022号表
共通仮設費 (率分)			1式			
共通仮設費計						

工事内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費						
現場管理費			1式			
工事原価						
一般管理費等			1式			
工事価格						
消費税及地方消費税相当額			1式			
工事費						
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額			1式			

施工内訳表

施工 第0-0014号表

頁0-0023

[名称] 石張(複合)		[規格2] 18-8-40BB 裏込材無し		1	m2	当り
[規格1] 練石 玉石控25cm以上35cm以下		[規格2] 18-8-40BB 裏込材無し				
機械構成比: 11.64%		材料構成比: 28.71%		市場単価構成比: 0.00%		
代表機材規格		代表機材規格(東京地区)				備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 普通作業員	11.64%		バックホウ(クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t			
普通作業員	21.79%		普通作業員			
運転手(特殊)	17.87%		特殊運転手			
石工	11.61%		石工			
土木一般世話役	4.38%		土木一般世話役			
その他(労務)			その他(労務)			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.52%		生コンクリート 高炉18-8-25(20)W/C60%			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.19%		軽油 1,2号パトロール給油			
単位当り積算単価						
A=1 練石			B=1 玉石控25cm以上35cm以下			
C=2 18-8-40BB			E=2 裏込材無し			
H=2 小型車割増有						

施工内訳表

施工 第0-0015号表

頁0-0024

[名称] 敷鉄板設置・撤去		[規格2]		100	m2	当り
[規格1]		[規格2]				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
とび工	0.200	人				
普通作業員	0.500	人				
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.200	日				
諸雑費	1	式				
合計		100	m2			
単位当り		1	m2			
A=3 敷鉄板設置・撤去						

施工内訳表

施工 第0-0022号表

頁0-0031

[名称] 仮設材運搬費(積み取卸し(往復))		1 式 当り			
[規格1] 運搬距離 20.6km		[規格2]			
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
貨物自動車運搬費	1	回			
往復		台			
積み込み・取卸し費	82.606	t			
単位変換		式			
諸雑費	1	式			
単位当り	1	式			
A=1 C=82.606 E=0	1 2m以内 運搬電数(t) 割増値の合計(小数点表示)		B=20.6 D=4 F=0	陸上運搬距離(km) 積み取卸し(往復分) 諸料金の合計(円)	